

議提案第4号

安倍晋三元首相の国葬に反対する決議

令和4年9月27日、日本武道館において安倍晋三元首相の国葬が計画されている。選挙期間中に暴力の凶弾に倒れた死者を弔うことは当然のことであるが、国葬となれば事実上、国民は弔意を強制されることになるので主権者である国民の同意が必要である。白岡市民はもとより多くの国民の反対意見があり、国民の同意が得られていない状況では国葬とする正当性はない。

安倍晋三元首相が首相として行動してきた中で、いわゆる「もり・かけ・さくら」のような事件が起きている。貴重な命を絶った人がいるにもかかわらず、明確な説明もなくこのような事件をうやむやのまま消し去ろうとしていた。また、国会での度重なる発言拒否や説明の不十分な答弁など国会軽視としか言えない対応をした。議論を尽くすという民主主義の根幹を無視し続けていた。そのような人物を国葬で弔うことなどあってはならないことである。

よって、白岡市議会は、安倍晋三元首相の国葬に反対する。

以上、決議する。

令和4年9月20日

白岡市議会